

山陽小野田市降下ばいじん量測定結果

山陽小野田市測定記録

(令和8年度)

ア. 降下ばいじん量

(単位:t/km²/月)

用途地域		測定地点	令和8年									令和9年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
商業	商業	市役所	2.98	1.28	2.40	1.95								
		山陽総合事務所	2.76	0.95	2.85	1.43								
	平均		2.87	1.12	2.63	1.69								
《備考》														

イ. 降下ばいじん量のうち不溶解性成分

(単位:t/km²/月)

用途地域		測定地点	令和 8 年									令和 9 年		
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
商業	商業	市 役 所	0.62	0.28	1.03	0.63								
		山陽総合事務所	0.70	0.19	1.58	0.29								
	平 均		0.66	0.24	1.31	0.46								
《備考》		降下ばいじんは、様々な原因で大気中に放出された粒子状物質のうち、自重や雨の作用によって再び地上に降下してきたものをいう。調査は、デポジットゲージという容器を屋根や櫓の上に置き、降下してきたばいじんを降水とともに捕集しそれを毎月1回定期的に回収する方法で実施している。よって、台風時の海塩粒子等も含まれる。この表は、そういった溶解性成分を除いたものである。												